

ひがししらかわ



いただきます

遊びの合間のおやつの時間（関連記事 2～3P）

今月の村長室から

○日本で最も美しい村連合加入審査が終了
七月十三日・十四日の両日、加入審査が無事に終了しました。村民の皆さんには、いち早くご協力頂きありがとうございます。おかげさまで審査員には、「美しくなっている」とお褒めの言葉も頂き、文化や歴史を知って頂きました。二日間の審査結果は今月中に発表があります。来月の村長室にて良い結果をお知らせ出来る事を期待しています。結果はどうであっても、今後とも美しい村として認められるよう持続可能な村づくりに努力します。

○子ども達の見守りを

夏休みが始まっています。子ども達には大変楽しいこの期間は、交通事故や水の事故等が心配されます。また夏祭りなども行われ、開放的な気持ちになりがちです。こんな時には村民の皆さんの一人ひとりの見守りが特に重要です。日頃にも増して心がけて頂き、次代を担う子ども達の健全育成にご協力頂きたいと思えます。

○今月のイベント

二日から国際ボランティア三名が来村して、村内各所でボランティア活動を行いました。また十四日の夏祭りは、若い人たちが早い時期から計画し、前日の準備、当日の片づけと毎年縁の下力持ちは大変であったと思います。村民の皆さん、里帰りの皆さんなど沢山ご来場頂き盛り上げて頂きました。誠にありがとうございました。

最後に、例年より熱中症が多く発生しています。どうか体に気を付け、健康に留意して頑張ってください。

新たな子育て事業が始まりました

子育てママの会が新しくなりました



子育てママの会は、平成十八年陰地にある夢広場むくハウス（旧越原保育園）を使い活動を始めました。放課後、土曜・日曜日、祝日、春・夏・冬休みや学校の振替休みに、家庭や仕事の都合により子どもを預けたいお母さん方の支援と、子ども同士の交流を深め、健全育成を図ることを目的として、数人の有志が学童保育を行っています。

しかし、利用者がいない日は閉館のため急な用事などで子どもを預けたいときに利用できない。数人のボランティアだけでは個人の負担が大きく、特に就業しているお母さんがスタッフを続けていくのはむずかしい、などの問題がありました。

これらの問題を解決するために子育てママの会は、七月から青空見聞塾の一事業になりました。

青空見聞塾は、「社会教育の推進を図る活動」「環境の保全を図る活動」「子どもの健全育成を図

る活動」を主な活動とするNPO法人です。普段はアウトドアなどの体験を通して、子ども達に自然を感じてもらおう、行動力を身につけてもらう、親子の触れ合いを大切にしようなど健全育成につながる活動をしています。この活動内容が、子育てママの会の行う活動内容と合致するため、NPO法人の事業の一つにすることとなりました。

- これにより、
- ・ 開館日なら常時スタッフがいますので、いつでも利用できます。
 - ・ 村外の方でも利用できる。
 - ・ 開館日を青空見聞塾のホームページで確認できる。
 - ・ <http://www.aozora-kenbun.com/> スタッフを有償ボランティアとして増やすことで、全体の負担が軽減した。

など利用者、運営するスタッフ双方に利点が生まれ子育てを支援していく体制が整いました。

子育てママの会の利用規定

開館時間	午前8時から午後5時まで	預かり料金	ビジター（非会員の方） 4時間以内 700円 4時間を超える 1,400円
持ち物	弁当、水筒、タオル、着替え、宿題・学習用具、プール道具（行く子のみ）、おやつ代（4時間以内50円、超える場合は100円）		問合せ先
預かり料金	会員（いつでも加入出来ます） 年会費（小学生） 8,000円 （園児） 13,000円		

○新子育てママの会Q&A

Q：対象になる子どもは？

A：主に小学生ですが園児も預ける事が出来ます。その場合は預かり料金が変わります。

Q：いつ預かってもらえるの？

A：土曜日、祝日、春・夏・冬の長期休暇と学校の振替休みです。開館日は青空見聞塾のホームページで確認できます。

Q：年会費とは？

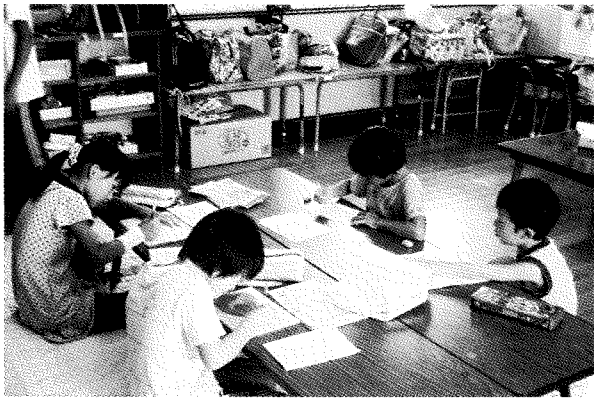
A：年会費を払うと、年会費となります。加入は随時できます。

Q：ビジターとは？

A：会員以外の方が、利用される事です。例えば、休日に急用や体調不良などでお子さんの面倒が見られない時に、ビジター料金を支払えば、予約なしで一日のみ利用する、という事もできます。

Q：急用で当日に預かって欲しい

A：予約がなくても開館日であれば預けることができます。



子ども同士で教え合って宿題をします。

一日の流れは次のとおりです。
 〇九時三十分 自由遊び
 〇九時三十分〇十時 学習時間
 〇十時〇十一時半 おやつ

自由時間

〇十一時三十分〇 昼食(弁当)

A: プールのある日

〇十二時三十分〇

プール(バスで学校へ)

B: プールの無い日

〇十二時三十分〇

水遊び・自由遊び おやつ

〇十六時 帰宅

●村内の子育て支援環境

	0歳～3歳	4歳～6歳	7歳～12歳
平日	未満児預かり (保育園)	(保育園)	(小学校)
放課後		延長保育 (保育園)	放課後子ども教室 (月・木のみ)
土曜日		土曜日預かり (保育園)	子育てママの会
祝日・夏休みなど			

最近では共働きの家庭が増えて
 います。現在村では、そんな方々
 のために各所で次の表のような取
 り組みが行われています。

テレビゲームや携帯ゲームの普
 及により、一人で遊ぶ子どもも多
 いと言われています。子育てママ
 の会では、ゲーム機の持ち込みは
 禁止です。これにより、上級生が
 下級生の面倒を見たり、体を使っ
 たゲームをするなど、異年齢での
 遊びや子ども同士の交流を深めて
 いきます。

次代を担う子ども達の健やかな
 成長は、人口減少を食い止めよう
 とする村の施策とも合致します。
 子育てママの会の活動が期待され
 ます。

※NPO法人とは

国や行政が地域や社会の課題
 を解決するために必要なサービ
 スを提供するには、手続きや規
 制で実現できないことがあります。
 また民間企業が提供するに
 も、利益の点から取組みづらい
 場合もあります。これらを解決
 するサービスを提供できるのが
 NPO法人です。活動によって
 得た収益は、社会貢献活動に充
 てられます。

9月の開館情報

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	③	4
5	6	7	8	9	⑩	11
12	13	14	15	16	⑰	18
19	20	21	22	⑳	㉑	25
㉒	27	28	29	30		

Q: スタッフの募集は?

A: 有償ボランティアのスタッフ
 を募集しています。代表者へお問
 合せください。

Q: むくハウスでは子どもは実際
 に何をしていますの?

A: 皆で集まって宿題をしたり自
 由時間にゲームなど楽しみます。
 また、プールのある日はバスで小
 学校へ行きます。携帯ゲーム機の
 持ち込みは禁止です。

Q: 村民しか利用できないの?

A: 村外の方でも利用できます。
 例えば、村外から村に来て働いて
 いる方、出産や里帰りなどで村に
 帰省された方が、利用する事も可
 能です。

○三年間よろしく。―農業委員会―

任期満了に伴い、七月五日告示された東白川村農業委員会委員選挙は十人が立候補し、無投票当選となりました。当選された皆さんに、議会や団体からの推薦委員五人を加え定数は十五人です。任期は三年間で、農地の売買や転用等の農地法に基づく許可、農地パトロール、行政に対する建議等が主な仕事です。

【東白川村農業委員会委員】敬称略
 安江眞一（黒瀨）、安江眞知子（加舎尾）、安江直子（栃山）、今井美幸（宮代）、古田茂樹（久須見）、安江芳晴（平）、安江寛（上親田）、今井悦郎（神付）、今井光（西洞）、斎藤隆文（日向）、安江正孝（陰地）、安江喜重（黒瀨）、桂川公幸（大明神）、栗本義和（柏本）、今井和廣（大沢）



農業委員の皆さん

○村の地産地消の取り組みを視察

―東近江市議員 道の駅訪問―
 八月三日、滋賀県東近江市から市議会議員（産業建設常任委員会）十一名が来村しました。

今回の目的は、東近江市で新しく道の駅を作る計画があり、その参考とするため。この日は、村の地産地消の取り組みやフォレストスタイル事業などの説明を役場の会議室で受け、その後「道の駅茶の里東白川」を視察しました。議員の方は、「今回学んだ東白川村の取り組みなどを参考に、東近江市に最適なあり方を模索し、主産業の農林業の振興に力を入れていきたい」と話していました。一行は本村のほか、長野県の松本市や佐久市を視察しました。



東近江市議会の皆さん

○議会だより

―総額四千七百万円余りの補正予算が承認―

平成二十三年度第二回定例会が、去る六月二十九日開会され、一般質問六人（通告順 桂川一喜議員、樋口春市議員、今井保都議員、村雲辰善議員、服田順次議員、安倍徹議員）、条例案件二件、補正予算関係七件など九件の議案が上程され、すべての議案が可決、承認されました。

○補正予算の主な内容

一般会計（四千二百五十九万四千円を追加し、補正後の予算総額は、十九億七千七百一十千円になりました。）全ての予算項目内において、職員員の異動による人件費の増減及び臨時職員員の処遇改善による賃金の追加がありました。

（総務費）▽総務管理費 総合行政情報システム運営費六百五十七万三千円追加▽徴税費 スキヤナシステム開発委託料百四十七万円追加等（民生費）▽社会福祉費 介護拠点施設支援事業、地域支えあい（緊急医療情報キット、二十四時間支えあい・見守り地域巡回・訪問事業）事業等一千九百四万八千円追加▽児童

福祉費 みつば保育園運営費の追加 六百九十八万七千円

（農林水産業費）▽農業費 農道舗装工事六百三十万一千円追加（土木費）▽住宅費 フラットハイム修繕費等百二十万三千円追加

国民健康保険特別会計（二万円を減額し、総額三億九千四百八十八万円に）

介護保険特別会計（百二万三千円を追加し、総額二億二千二百六十二万三千円に）

簡易水道特別会計（二百九十六万八千円を追加し、総額一億四千四百六十六万八千円に）

下水道特別会計（十八万一千円を追加し、総額二千六百八十八万一千円に）

国保診療所特別会計（八十七万一千円を追加し、総額二億八千三百八十七万一千円に）

後期高齢者医療特別会計（二十一万九千円を減額し、総額三千四百五十八万一千円に）

この他、監査委員の月例出納検査の結果報告や、各種交付金・災害復旧等による前年度からの繰越事業についての報告等が行われました。

○日頃の思いを堂々と

―少年の主張大会―

村の小中学生の代表が、日ごろ感じていたり将来の夢などを発表する「少年の主張大会」が、七月八日にはなのき会館で開かれ、約二百五十人の観客を前に子どもたちが堂々と発表しました。

【発表者】▼田口翔一君（小学五年生・大明神）「ぼくのおじいちゃんとおばあちゃんの関係」▼安江秀峰君（小学六年生・加舎尾）「ぼくが成長したこと」▼杉田蒼馬君（中学一年生・平）「強く生きる」▼磯村建太君（中学二年生・陰地）「シツクスマンからスタメンへ」▼桂川桃さん（中学三年生・黒瀬）「言葉の橋をかける仕事」



発表した5人の皆さん



演奏する江見雅博さん、真室香代さん、片田景子さん、藤田愛子さん（左から）

また、主張大会の後には、連合PTA主催の「小さな村のふれあいコンサート」が開催されました。サックス四重奏で、来場者を楽しませたのは可児市在住の江見雅博さんと、仲間の方々。アニメの主題歌やゴスペルメドレー、映画音楽メドレーなど九曲を演奏しました。

演奏後には、中学校の吹奏楽部員が楽屋を訪ねて指導を受ける場面もあり、「ビブラートはどうつけるのですか？」と言った質問に、実際に楽器を演奏したり、「楽しみながら吹くと良いですよ」といったアドバイスがありました。

○村の自然と文化を学ぶ

―夏休みチャリティーサマー合宿―

七月二十四日と二十五日に、羽島市を中心に活動しているボランティアグループ「大志」が主催する「夏休みチャリティーサマー合宿」が開かれました。この合宿では県内の養護施設の子どもら二十二人が、お茶摘みや木工教室などを体験しました。今回東白川を合宿先に選んだ理由は、八・一七豪雨などの災害にみまわれた歴史があることと、連帯感が強く、誰でも下の名前呼び合いう村民の方々から「絆」を子どもたちに学んでもらうため。代表の入山修さんは、「ぜひこれからも心と景色が美しい村であってほしい」と話していました。



摘んだ茶葉を手もみする子ども達

○自分で考えて行動する力を

―青空友遊リーダー研修―

七月二十八日から二日間、中学校で行われた研修には小学六年生を中心とした三十人が参加し、五つの班に分かれて色々な体験をしました。研修の目的は、仲間たちと共同の作業と生活の中で、協調性やリーダーとしての自覚を身に付けてもらうことです。夕食のカレー作りでは、自分たちが必要な食材を判断して買い出し、役割分担をして調理を行いました。夜には班ごとに寸劇を発表したり、フォークダンスをするなど楽しく過ごしました。保護者は「今回の研修で、身に付けた経験を今後活かしてほしい」と話していました。今後の子どもたちのリーダーとしての活躍が期待されます。



カレー作りの様子

○郷土歌舞伎公演

華麗な歌舞伎絵巻が楽しめる郷土歌舞伎公演。復活三十五周年記念大会は、出演者総勢五十人余り、記念大会にふさわしく三番叟から始まる外題も豪華です。地元の名優が見得を切る郷土歌舞伎に、お誘い合わせてご来場ください。

▼【上演外題】

*三番叟(中学生) *浮世柄比翼稲妻(仲ノ町鞆当の場・子ども歌舞伎) *元禄忠臣蔵(南部坂雪別) *与話情浮名横櫛(時代劇) *だんまり(保存会) *恋女房染分手綱(重の井子別れ)

▼期日 九月十八日(日)

午前十一時開場
正午開演

▼場所 はなのき会館
▼問合せ 教育委員会内 東白川村歌舞伎保存会事務局 (内線四二〇)まで



○入札資格審査が変更

東白川村では平成二十四年度から、岐阜県の共同受付により入札資格審査を実施します。

▼申請受付開始日

建設工事・・・九月一日(木)

測量・建設コンサルタント等・・・十一月一日(木)

詳細は、「岐阜県入札参加資格審査システム」のホームページにて十日前までに告知がありますので、確認の上電子申請を行ってください。
<http://www.kyoushin.or.jp>

▼お問合せ 岐阜県建設研究センター 入札参加資格審査ヘルプデスク TEL 058-277-1043

現在、東白川村で使用している、平成二十二・二十三年度指名人名簿(建設工事及び測量・建設コンサルタント等)は、平成二十四年三月三十一日まで有効です。

俳句

夏の雲 喜怒哀楽の 一日哉
紫陽花の 一際色増す 雨上り
ブラインド 透けてみどりの 風渡る
夏雲を ながめて涼を 流れ星
娘らと 旅して見ている かたくりの花
緑陰に 川風受けて 汗散りぬ



安倍 栄香

村雲とみ子

村雲 春子

今井 幹雄

村雲とも子

安江とくよ

○司法書士会より合同無料相談会のお知らせ

公証人・司法書士・土地家屋調査士・行政書士による無料相談会です。お気軽に参加して相談してください。予約は不要ですが、電話での相談は不可です。

▼内容 *遺言・任意後見などの公証手続 *不動産登記・商業、法人登記 *相続・債務整理

▼日時 十月二日(日) 十時～十六時

▼場所 美濃加茂市文化会館三階展示室一 (美濃加茂市島町二・五・二七)

▼お問い合わせ先 岐阜県司法書士会中濃支部 担当 高木 TEL 0574-72-1111

編集後記

私は約四年前に東白川に帰ってきましたが、子どものころよりも人口が減り、仕事や産業も減り、なんとなく東白川の元気がなくなってきたように感じました。

この現状を自分なりに出来る出来ないかと考え、様々なひとと相談する中で広報が再開することになりました。

少しでも東白川の役に立てば幸いと考え、これからもより良い広報づくりに取り組みます。

一緒に東白川の元気を取り戻しましょう。(Y)

人口の動き

ー7月末住民登録人口からー

世帯数	871世帯
人口	2,704人 (男1,292人 女1,412人)
転入	6人
転出	9人
出生	3人
死亡	1人
先月と比較して	-5人
昨年と比較して	-49人減